

平成22年度
秋田市遺跡確認調査報告書

2011. 3 秋田市教育委員会

平成22年度
秋田市遺跡確認調査報告書

2011. 3 秋田市教育委員会

序

埋蔵文化財は、私たちに受け継がれてきた文化や社会の起源を解明してくれる貴重な文化財であり、それを後世に継承していくことは大変意義のあることだと考えております。

埋蔵文化財は、一般的に遺跡と呼ばれ、私たちの身近に存在しております。本市では現在514箇所の遺跡が確認されておりますが、常に開発事業などにより破壊される可能性を含んでいることから、遺跡確認調査を実施し、遺跡の保護に努めております。

本報告書は、平成22年2月2日から平成23年2月16日までに実施した市内の調査結果をまとめたものであり、開発行為の際の指標とともに、文化財保護活動の啓発と普及、ならびに学術研究等に活用していただければ幸いに存じます。

刊行にあたり、調査にご協力いただきました関係各位に感謝するとともに、今後も埋蔵文化財の保護につきまして、ご理解とご指導いただきますようお願い申し上げます。

平成23年3月

秋田市教育委員会

教育長 芳賀龍平

例　　言

- 1 本報告書は、平成22年2月2日から23年2月16日まで秋田市内に所在する遺跡および遺跡存在可能性地において、開発事業などに伴って実施した遺跡確認調査報告書である。
- 2 遺跡確認調査は、秋田市教育委員会が調査主体となり、国庫補助金ならびに県費補助金の交付を受けて行った。
- 3 調査については、秋田城跡調査事務所の協力を得て秋田市教育委員会文化振興室が行った。
- 4 本書の執筆は、各調査担当者が行い、進藤が編集した。
- 5 出土遺物および記録類は、秋田市教育委員会が一括して保管する。
- 6 調査にあたって、文化庁文化財部記念物課および秋田県教育庁生涯学習課文化財保護室より、ご指導をいただいた。

凡　　例

- 1 挿図の調査位置図については、主として秋田市都市計画図や秋田県森林基本図を使用し、一部事業関係で作成した図面を使用した。
- 2 握図の縮尺は不統一であり、各図ごとに縮尺を示した。また、図中の方位は、方位記号のない挿図については、上が真北を示している。
- 3 握図の中には下記の記号を用いた。

T—トレンチ

調査体制

調査担当者	秋田市教育委員会
調査体制	文化振興室
室長	高橋明道
参考事	赤川衛
室長補佐	加藤隆子
文化財担当	
副参考事	安田忠市(調査担当)
主席主査	清水博文
主　　査	進藤靖(調査担当)
主　　事	神田和彦(調査担当)
主　　事	井川幸徳

目 次

例 言

凡 例

調査体制

第1章 事業の概要 1

第2章 調査の記録

1 丸木橋II遺跡（山内字丸木橋地区携帯電話基地局建設工事予定地）	5
2 寺内焼山地区携帯電話基地局建設工事予定地	7
3 渋城跡（土崎港中央六丁目地区市道改良工事予定地）	10
4 藩校明徳館跡（中通一丁目地区市街地再開発事業予定地）	12
5 鶴木台I遺跡（添川字鶴木台地区携帯電話基地局建設工事予定地）	14
6 中通一丁目地区市街地再開発事業予定地	16

報告書抄録

第1章 事業の概要

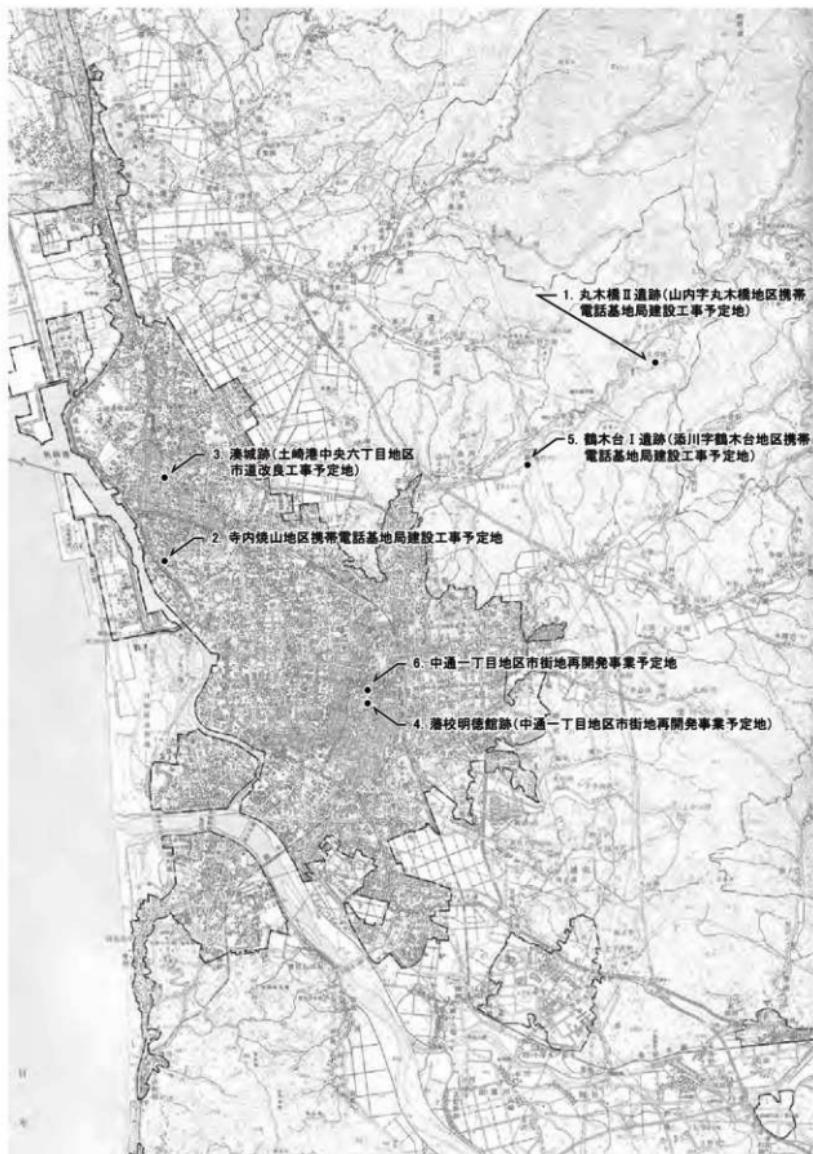
秋田市は、秋田県のほぼ中央部、日本海に面する秋田平野に位置している。秋田市内には、旧石器時代から近世までの遺跡が存在しており、埋蔵文化財の保護と開発事業に適切に対処するため、昭和61年から63年にかけて、国庫補助事業として市内全城の分布調査を実施している。その後、試掘・確認調査や平成17年の市町合併による遺跡の追加に伴い、現在、514箇所の埋蔵文化財包蔵地が登録されている。

平成22年度は、周知の埋蔵文化財包蔵地または遺跡存在可能性地における公共事業や民間の開発事業などについて、事前の事業照会と協議、分布調査による確認を経て、詳細な把握が必要な箇所の試掘・確認調査を実施した。試掘調査を実施した箇所については、表1・第1図に示し、第2章で詳細について述べる。その他、遺跡内における土木工事については、文化財保護法93条および94条の手続きをとり、立会調査条件で立会調査を実施した箇所について表2に、慎重工事としたものは表3に示した。また、試掘調査には至らなかったものの、事前に分布調査を実施した箇所は表4に示した。なお、今年度は試掘・確認調査を経て発掘調査を実施したものはなかった。

本書には、平成22年2月2日から平成23年2月16日までに行った調査について掲載し、平成23年2月17日以降に実施した調査については、次年度に報告する。

表1 試掘・確認調査実施一覧

No	事業名	遺跡名	所在地	事業主体	事業概要	調査期日
1	山内字丸木橋地区 携帯電話基地局建設工事	丸木橋II 遺跡	山内字丸木橋121番2	KDDI株式会社	携帯電話基地 局建設	H22.6.9
2	寺内焼山地区 携帯電話基地局建設工事		寺内焼山224番1の内	株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ	携帯電話基地 局建設	H22.7.21
3	土崎港中央六丁目地区 市道改良工事	湊城跡	土崎港中央六丁目地 内	秋田市	市道改良	H22.7.22
4	中通一丁目地区 市街地再開発事業	藩校明徳 館跡	中通一丁目地内	中通一丁目地区 市街地再開発組合	市街地再開発 事業	H22.7.29, 30
5	添川字鶴木台地区 携帯電話基地局建設工事	鶴木台I 遺跡	添川字鶴木台34番1 の内ほか	株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ	携帯電話基地 局建設	H22.12.22
6	中通一丁目地区 市街地再開発事業		中通一丁目地内	中通一丁目地区 市街地再開発組合	市街地再開発 事業	H23.1.31, 2.1



第1図 試掘・確認調査位置図 ($S = 1/100,000$)

表2 立会調査一覧

No.	事業名	事業者名	所 在 地	該当遭跡	申請日	対応分類	調査日	調査員	調査結果
1	住宅建設	個人	秋田市新藤田字高梨台18-3, 20-5	高梨台遭跡	H22.2.22	93条	H22.3.16	神田	遺構・遺物なし
2	結婚式場建設工事	株式会社ベルゴ	千秋久保田町103-8の内1階+	久保田城跡	H21.8.11	93条	H22.3.10	伊藤	遺構・遺物なし
3	下水管布設工事	秋田市	四ツ小屋小阿地字坂ノ下地内	坂ノ下駒	H21.10.23	94条	H22.2.2	伊藤	遺構・遺物なし
4	下水管布設工事	秋田市	金足瀬内字瀬内地内	瀬内駒	H21.12.9	94条	H22.3.1	伊藤	遺構・遺物なし
5	公園整備工事	秋田市	土崎港中央三丁目358	津城跡	H21.12.10	94条	H21.2.24	伊藤	遺構・遺物なし
6	住宅建設	個人	土崎港中央五丁目67	後城跡	H22.4.9	93条	H22.4.27	伊藤	遺構・遺物なし
7	飲食店建設	株式会社モントローデ	千秋久保田町3-36	久保田城跡	H22.2.25	93条	H22.5.10	伊藤	遺構・遺物なし
8	住宅建設	個人	千秋明徳町201-5, 201-9	久保田城跡	H22.3.25	93条	H22.5.26	伊藤	遺構・遺物なし
9	住宅建設	個人	千秋明徳町2-29	久保田城跡	H22.4.14	93条	H22.6.1	伊藤 井川	遺構・遺物なし
10	ガス管取替工事	東部瓦斯株式会社	千秋明徳町3-4地先	久保田城跡	H22.4.27	93条	H22.6.10	井川	遺構・遺物なし
11	住宅建設	個人	千秋北の丸2-109	久保田城跡	H22.3.31	93条	H22.6.15	神田	遺構・遺物なし
12	教会建設	個人	土崎港中央六丁目67, 68-4, 72-4	津城跡	H22.6.11	93条	H22.6.8	井川	遺構・遺物なし
13	住宅建築	個人	寺内高野19-1	荒模貝塚	H22.6.15	93条	H22.6.28	井川	遺構・遺物なし
14	無線基地局建設工事	UQコミュニケーションズ株式会社	千秋北の丸2-209	久保田城跡	H22.4.16	93条	H22.7.21	伊藤	遺構・遺物なし
15	グラウンド造成工事	学校法人伴洋学園	千秋矢留町9-20, 9-22	久保田城跡	H22.4.19	93条	H22.7.26	井川	遺構・遺物なし
16	住宅建設	個人	寺内後城106-4	後城跡	H22.7.21	93条	H22.8.5	井川	遺構・遺物なし
17	診療施設建設	有限会社コンタクトシングルセンターアゴラ	千秋久保田町3-13, 3-36の一帯, 3-39	久保田城跡	H22.6.24	93条	H22.8.10	井川	遺構・遺物なし
18	水道管布設工事	秋田市	泉一坪地内	一ノ坪里別遣跡	H22.8.5	94条	H22.8.23	井川	遺構・遺物なし
19	住宅建設	個人	土崎港中央六丁目81-10	津城跡	H22.7.8	93条	H22.8.27	井川	遺構・遺物なし
20	水道管布設工事	秋田市	川尻大川町地内	下夕野遺跡	H22.8.18	94条	H22.8.31	井川	遺構・遺物なし
21	水道管布設工事	秋田市	千秋矢留町地内	久保田城跡	H22.7.16	94条	H22.9.15	神田	遺構・遺物なし
22	住宅建設	個人	千秋坂下町201-37	久保田城跡	H22.8.26	93条	H22.10.15	井川	遺構・遺物なし
23	住宅建設	個人	千秋矢留町11-37	久保田城跡	H22.10.8	93条	H22.10.25	神田	遺構・遺物なし
24	道路整備工事	秋田市	土崎港中央六丁目地内	津城跡	H22.5.31	94条	H22.11.8	伊藤	遺構・遺物なし
25	公園整備工事	秋田市	千秋公園地内	久保田城跡	H22.10.12	94条	H22.11.12	神田	遺構・遺物なし
26	側溝改良工事	秋田市	上北糸田字堤ノ沢内	大沢田遺跡	H22.10.26	94条	H22.11.15	伊藤	遺構・遺物なし
27	住宅建設	個人	秋田市千秋北の丸104-1	久保田城跡	H22.10.25	93条	H22.11.26	津城	遺構・遺物なし
28	農業耕翻工事	秋田市	金足黒川字黒川池内	黒川駒	H22.11.9	94条	H22.12.8	伊藤 神田	遺構・遺物なし
29	住宅建設	個人	土崎港中央六丁目317	津城跡	H22.11.18	93条	H22.12.20	神田	遺構・遺物なし
30	水道管取出工事	株式会社プライムハウス	寺内後城10	後城跡	H22.12.2	93条	H22.12.20	津城	遺構・遺物なし
31	共同住宅建設	個人	川尻大川町147の一部	下夕野遺跡	H23.1.14	93条	H23.2.9	伊藤	遺構・遺物なし
32	共同住宅建設	個人	川尻大川町147の一部	下夕野遺跡	H23.1.14	93条	H23.2.14	伊藤	遺構・遺物なし

表3 慎重工事一覧

No.	事業名	事業者名	所 在 地	該当遭跡	申請日	対応分類	備 考
1	携帯電話基地局建設工事	KDDI株式会社	山内字丸木橋121-1	丸木橋二疊跡	H22.6.23	93条	H22.6.9に試掘調査を実施 遺構・遺物なし
2	グラウンド整備	秋田市農業自動化普及会社	太平八田字長橋	船ヶ原駒	H22.9.1	93条	
3	携帯電話基地局建設工事	株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	添川字鶴木合34-1の内ほか	鶴木合1遺跡	H22.12.14	93条	H22.12.22に試掘調査を実施 遺構・遺物なし

表4 分布調査一覧

No	事業名	事業名	所在地	申請日	対応分類	調査日	調査員	調査結果
1	分譲宅地	山科建設株式会社	東馬場189-2, 219-2, 248, 249, 749 2	H22.3.17	開発事業前協議	H22.3.21	西谷・中藤	連絡なし
2	西南電気基地局	株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ	上北千葉田字四小屋228の内	H22.2.15	事前調査依頼	H22.3.26	西谷・中藤	連絡なし
3	新規工事	株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ	土崎町三丁目100-49の内125-1	H22.2.15	事前調査依頼	H22.3.26	西谷・中藤	連絡なし
4	工場・共同住宅	個人	外旭川市野村179-1の内、180-3, 180-4, 186-2, 187-2, 187-3, 187-6丁目	H22.3.29	開発事業前協議	H22.3.31	神田	連絡なし
5	西帯広電気基地局	KDDI株式会社	越和神戸村宇摩24, 25	H22.4.5	事前調査依頼	H22.4.19	進藤	連絡なし
6	無線基局	UQコミュニケーションズ 建設工事	東通二丁目5-4	H22.4.16	事前調査依頼	H22.5.6	進藤・神田	連絡なし
7	無線基局	UQコミュニケーションズ 建設工事	牛島東五丁目275-2	H22.4.16	事前調査依頼	H22.5.6	進藤・神田	連絡なし
8	無線基局	UQコミュニケーションズ 建設工事	牛島東五丁目275-2	H22.4.16	事前調査依頼	H22.5.6	進藤・神田	連絡なし
9	無線基局	UQコミュニケーションズ 建設工事	外旭川市宇口155-1	H22.4.16	事前調査依頼	H22.5.6	進藤・神田	連絡なし
10	無線基局	UQコミュニケーションズ 建設工事	手形字宇賀町203-1	H22.4.16	事前調査依頼	H22.5.6	進藤・神田	連絡なし
11	分譲宅地	有限会社アーテック	黒馬塚173	H22.4.16	事前調査依頼	H22.5.6	進藤・神田	連絡なし
12	無線基局	UQコミュニケーションズ 建設工事	御野第一丁目14-2の内、15, 16, 17-18, 15地先	H22.4.27	開発事業前協議	H22.5.19	進藤・神田	連絡なし
13	無線基局	UQコミュニケーションズ 建設工事	牛島東三丁目90-1	H22.5.17	事前調査依頼	H22.5.19	進藤	連絡なし
14	無線基局	UQコミュニケーションズ 建設工事	川尻みよし町88-3	H22.5.21	事前調査依頼	H22.5.31	進藤	連絡なし
15	ため池整備工事	秋田県	越和左手子地内	H22.4.28	事前調査依頼	H22.6.14	進藤	連絡なし
16	西帯広電気基地局	株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ	下新城八反字中坪144-9の内	H22.6.15	事前調査依頼	H22.6.25	進藤	連絡なし
17	建設工事	UQコミュニケーションズ 建設工事	手形字一七流207-2	H22.6.18	事前調査依頼	H22.6.25	進藤	連絡なし
18	無線基局	UQコミュニケーションズ 建設工事	八幡巣谷町46-5	H22.6.18	事前調査依頼	H22.6.25	進藤	連絡なし
19	無線基局	UQコミュニケーションズ 建設工事	鶴町二丁目103-1	H22.6.18	事前調査依頼	H22.6.25	進藤	連絡なし
20	無線基局	UQコミュニケーションズ 建設工事	八橋町本町三丁目548-3	H22.7.15	開発事業前協議	H22.7.16	進藤	連絡なし
21	社会施設	企画総合	広面字一荒堤50-1, 21-1, 22-1	H22.7.16	開発事業前協議	H22.7.20	神田	連絡なし
22	無線基局	UQコミュニケーションズ 建設工事	高麗青柳町207-8	H22.7.21	事前調査依頼	H22.7.26	進藤	連絡なし
23	西帯広電気基地局	株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ	下新城中野字豊盛塩241-7	H22.8.2	事前調査依頼	H22.8.4	進藤	連絡なし
24	分譲宅地	朝日不動産販売 株式会社	新庭町宇野町187-2, 187-3	H22.8.31	開発事業前協議	H22.9.6	安田・神田	連絡なし
25	西帯広電気基地局	株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ	上新城多野字家合205の内	H22.8.31	事前調査依頼	H22.9.9	進藤	連絡なし
26	分譲宅地	有限会社山不動産 地先	新庭屋24丁目1-1, 542, 543-1, 543-1 広面字谷畠田1-1, 37-2, 38-1, 38-2	H22.9.9	開発事業前協議	H22.9.14	井川	連絡なし
27	分譲宅地	三光不動産株式会社	広面字二谷畠田1-1, 37-2, 38-1, 38-2	H22.9.15	開発事業前協議	H22.9.22	進藤・井川	連絡なし
28	老人福祉センター施設	株式会社アプロ	広面字二近藤屋50-1, 51-1	H22.10.8	開発事業前協議	H22.10.13	神田	連絡なし
29	無線基局	UQコミュニケーションズ 建設工事	保戸野原の町116-2	H22.9.24	事前調査依頼	H22.10.18	進藤	連絡なし
30	介護付有料老人ホーム 生活介護施設建設	アイホームプラザ株式会社	鷹島川町一丁目128-1, 150-4, 152-1, 153-1の内、155-49の内、15715-8	H22.10.26	開発事業前協議	H22.10.29	進藤	連絡なし
31	分譲宅地	三光不動産株式会社	桃山登町34-52	H22.10.27	開発事業前協議	H22.11.1	進藤	立会調査
32	西帯広電気基地局	株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ	下面名字谷戸字本39-1の内	H22.11.12	事前調査依頼	H22.12.10	進藤	連絡なし
33	建設工事	ソフトバンクモバイル 株式会社	河辺三内丸塚1-1	H22.11.12	事前調査依頼	H22.12.10	進藤	連絡なし
34	無線基局	ソフトバンクモバイル 株式会社	河辺見字谷戸48-1	H22.11.12	事前調査依頼	H22.12.10	進藤	連絡なし
35	建設工事	ソフトバンクモバイル 株式会社	河辺三内谷戸36-1	H22.11.15	事前調査依頼	H22.12.10	進藤	連絡なし
36	無線基局	ソフトバンクモバイル 株式会社	河辺北野田高麗字原ノ沢23-2	H22.11.15	事前調査依頼	H22.12.10	進藤	連絡なし
37	建設工事	ソフトバンクモバイル 株式会社	河辺和田北字北野田43-3	H22.11.12	事前調査依頼	H22.12.10	進藤	連絡なし
38	無線基局	ソフトバンクモバイル 株式会社	越和町和田北字北野田52-1	H22.11.12	事前調査依頼	H22.12.10	進藤	連絡なし
39	西帯広電気基地局	株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ	河辺北野田高麗字原ノ沢23-2	H22.11.17	事前調査依頼	H22.12.10	進藤	連絡なし
40	建設工事	ソフトバンクモバイル 株式会社	河辺北野田高麗字原ノ沢57-8	H22.11.22	事前調査依頼	H22.12.10	進藤	連絡なし
41	西帯広電気基地局	KDDI株式会社	高麗字前田52-1	H22.10.22	事前調査依頼	H22.12.10	進藤	連絡なし
42	西帯広電気基地局	KDDI株式会社	難波和相川字高野170	H22.10.22	事前調査依頼	H22.12.10	進藤	連絡なし
43	老人福祉サービス 介護付有料老人ホーム	社会福祉法人晃和会	柳原字下町138, 139	H22.12.14	開発事業前協議	H22.12.16	神田	連絡なし
44	西帯広電気基地局	株式会社	桜原町三丁目56-2	H22.12.11	事前調査依頼	H22.12.24	進藤	連絡なし
45	西帯広電気基地局	コスモシティ株式会社	越和平尾字宇野町72-1	H23.1.6	事前調査依頼	H23.1.7	進藤	連絡なし
46	西帯広電気基地局	株式会社 ソフトバンクビル開発	下高井戸字片添通128	H23.1.13	事前調査依頼	H23.1.20	進藤	連絡なし
47	老人福祉センター施設	株式会社りんごの里	牛島東三丁目110-1, 111-1, 112-1	H23.1.19	開発事業前協議	H23.1.20	進藤	連絡なし
48	西帯広電気基地局	株式会社 エヌ・ティ・ティ・ドコモ	広面字近藤越郷14-1, 15-1, 16-1, 17-1	H22.11.19	事前調査依頼	H22.12.16	進藤	連絡なし

第2章 調査の記録

1 丸木橋II遺跡（山内字丸木橋地区携帯電話基地局建設工事予定地）

- 1 調査地 秋田市山内字丸木橋121番2
- 2 調査期日 平成22年6月9日
- 3 調査面積 9.24m²（調査対象面積 32.13m²）
- 4 起因事業 携帯電話基地局建設工事
- 5 調査に至る経緯

KDDI株式会社仙台エンジニアリングセンター センター長 新藤尚継は、丸木橋II遺跡が所在する秋田市山内字丸木橋121番2に携帯電話基地局建設工事を予定していることから、平成22年4月22日付けて秋田市教育委員会に埋蔵文化財事前調査の依頼があった。これを受けて秋田市教育委員会は、分布調査による現況確認と試掘による範囲確認調査を実施した。

6 立地と現況

調査地は、秋田市東部の旭川左岸の羽黒山丘陵に位置する丸木橋II遺跡（縄文）内で、標高は約96mである（第2図）。現況は宅地の庭である。

7 調査の概要および結果

調査は、工事予定地に幅1.1mのトレンチを1本設定してバックホーによって試掘し、遺構・遺物の有無を確認した。

(1) 層序

調査地の基本層序は、第Ⅰ層 黒褐色土・褐色砂が混じる暗褐色土（表土、20~40cm）、第Ⅱ層 黄褐色粘土（造成土、30~60cm）、第Ⅲ層 植物遺体が混じる暗灰褐色粘土（自然堆積層、25cm以上）、第Ⅳ層 青灰褐色粘土（地山、10cm以上）、第Ⅴ層 黄褐色粘土（地山、10cm以上）である。なお、第Ⅳ層は西側にいくに従って、厚く堆積している状況が確認された。

(2) 検出遺構と出土遺物

遺構および遺物は発見されなかった。

(3) 所見

調査地の旧地形は沢地だったと考えられる。従って、遺跡への影響はないと判断した。

(調査担当：進藤)



第2図 丸木橋II遺跡調査位置図 ($S = 1/2,000$)



調査地平面 (南東→)



調査地土層状況 (南西→)

写真 1

2 寺内焼山地区携帯電話基地局建設工事予定地

- 1 調査地 秋田市寺内焼山224番1の内
- 2 調査期日 平成22年7月21日
- 3 調査面積 48m²（調査対象面積 332m²）
- 4 起因事業 携帯電話基地局建設工事
- 5 調査に至る経緯

株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ 執行役員 東北支社長 鈴木哲哉は、秋田市寺内焼山224番1の内に携帯電話基地局建設工事を予定していることから、平成22年5月14日付けで秋田市教育委員会に埋蔵文化財事前調査の依頼があった。これを受け、秋田市教育委員会は分布調査による現況確認と試掘調査を実施した。

6 立地と現況

調査地は、秋田市西部の旧雄物川右岸の高清水丘陵裾部に位置する（第3図）。標高は約20mで、現況は畑地である。当該地の西側には後城遺跡（奈良・平安・中世）が、東側丘陵上には秋田城跡（奈良・平安）が隣接していることから、遺跡が存在する可能性がある場所である。

7 調査の概要および結果

調査は、工事予定地に幅3mのトレーナーを東西方向に9m、南北方向に7mをL字に設定してバックホーによって試掘し、遺構・遺物の有無を確認した（第4図）。

（1）層序

調査地の基本層序は、第I層 暗褐色土（表土・現耕作土、30～50cm）、第II層 褐色土（旧耕作土・畑地造成土、30～40cm）、第III層 褐色土・黒褐色土（旧耕作土・畑地造成土、30～40cm）、第IV層 黒褐色土・にぶい黄褐色土に明褐色粘土と炭化物が混入（造成土、20～100cm）、第V層 にぶい黄褐色土に黒褐色土が混入、炭化物が若干混入（造成土、20～50cm以上）、第VI層 褐色土に黒褐色土が混入（自然堆積土、20～30cm）、第VII層 褐色土・浅黄色砂（漸移層、10～40cm）、第VIII層 浅黄色砂（地山飛砂）である。なお、第IV、V層は西側と南側が厚く堆積していることや、第VIII層である地山飛砂面は西側と南側が低くなっていることから、旧地形は北東側から南西側に向けて緩く傾斜し、その斜面に平坦地を作り出すために段階的に造成されたと考えられる。

（2）検出遺構と出土遺物

遺構は発見されなかつたが、第III、IV、VI層から遺物が出土した。第III層からは近世陶磁器などが出土しており、近世以降の旧耕作土・畑地造成土と考えられる。第IV層からは古瀬戸灰釉碗破片と珠洲系中世陶器破片が各1点出土しており、遺物の混入度は低いが中世の遺物包含層・整地層となる可能性がある。その下層の第V層についても土層堆積状況から近い時期の整地層と考えられる。第VI層からは赤褐色土器片が出土しているが、漸移的な土層堆積状況から人為的な整地層ではなく、傾斜面の中世以前の自然堆積土層に古代の遺物が流れ込んだものと考えられる。

（3）所見

調査の結果、遺構は発見されなかつたが、中世の遺物包含層・整地層と考えられる土層が確認された。

第2章 調査の記録

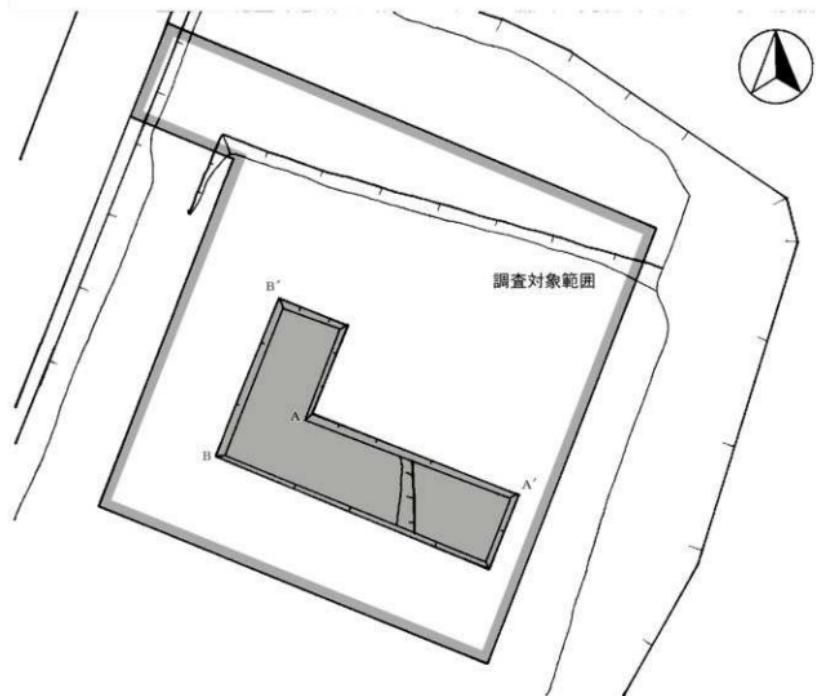
この土層は、現地表面より深さ約110cmに堆積していることや、盛土造成が40cm行われることなどから、掘削箇所を除いた場所では保護されるものと判断した。

従って、深さ150cm以上の掘削が予定される箇所については、遺物の包含状況確認のため、掘削時に立会調査を実施することとした。

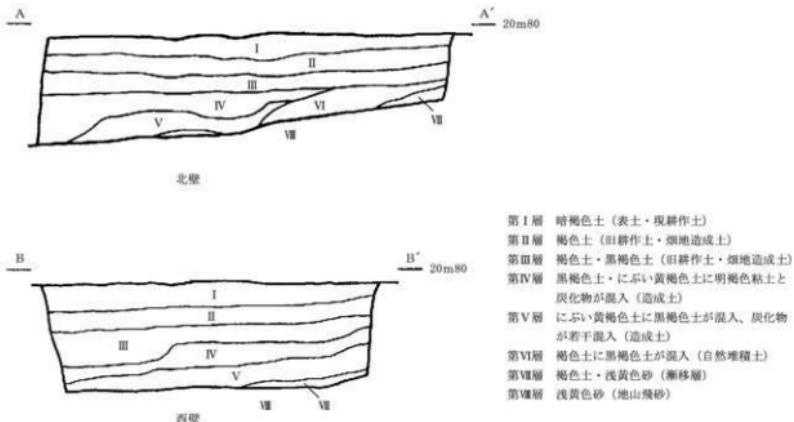
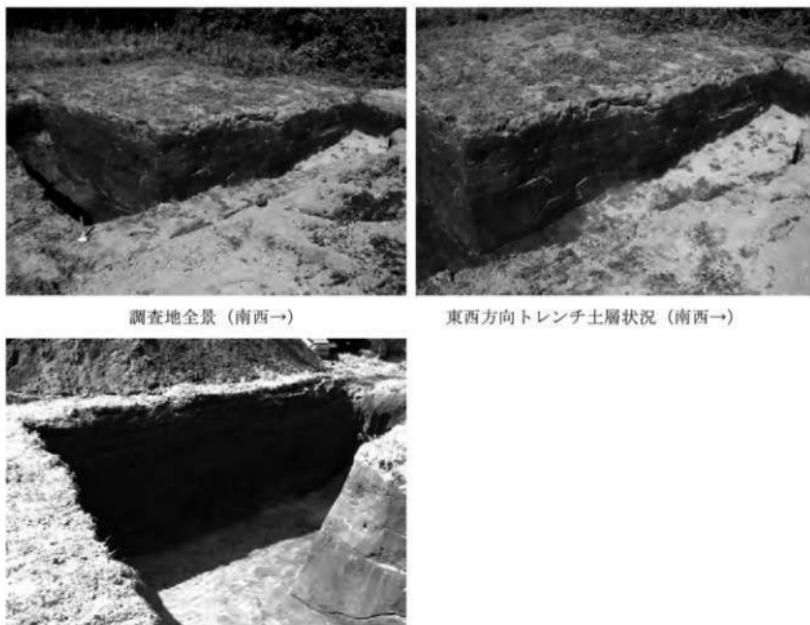
(調査担当：伊藤)



第3図 寺内焼山地区携帯電話基地局建設工事予定地調査位置図 ($S = 1/2,500$)



第4図 調査トレンチ位置図 ($S = 1/200$)

第5図 トレンチ断面北壁・西壁土層断面図 ($S = 1/100$)

3 湾城跡（土崎港中央六丁目地区市道改良工事予定地）

- 1 調査地 秋田市土崎港中央六丁目地内
- 2 調査期日 平成22年 7月22日
- 3 調査面積 50.05m² (調査対象面積 1109.46m²)
- 4 起因事業 市道改良工事
- 5 調査に至る経緯

秋田市は、湾城跡が所在する秋田市土崎港中央六丁目地内に市道改良工事を予定していることから、平成22年6月22日付けで秋田市教育委員会に埋蔵文化財事前調査の依頼があった。これを受けて秋田市教育委員会は、分布調査による現況確認と試掘による範囲確認調査を実施した。

6 立地と現況

調査地は、秋田市の北部の旧雄物川右岸の土崎砂丘地に位置する（第6図）。当該地は湾城跡（中世・近世）の東部で、本丸跡の中心部とされる土崎神明社から200m東側に位置する。標高は約8mで、現況は宅地である。

7 調査の概要および結果

調査は、工事予定地に幅1.1mのトレンチを4本設定してバックホーによって試掘し、遺構・遺物の有無を確認した（第7図）。

(1) 層序

調査地の基本層序は、第Ⅰ層 黒褐色土・明黄褐色砂が混じる暗褐色砂（表土、30～70cm）、第Ⅱ層 暗褐色砂と明黄褐色砂（造成土、30～50cm）、第Ⅲ層 暗褐色砂が混じる明黄褐色砂（漸移層、10cm）、第Ⅳ層 浅黄色砂（地山、30cm）、第Ⅴ層 橙色砂（地山、30cm）、第Ⅵ層 明黄褐色砂（地山、10～100cm以上）である。なお、第Ⅱ、Ⅳ、Ⅴ層は1号トレンチのみで堆積が確認され、第Ⅲ層は1号トレンチでは確認されなかった。

(2) 検出遺構と出土遺物

遺構および遺物は発見されなかった。

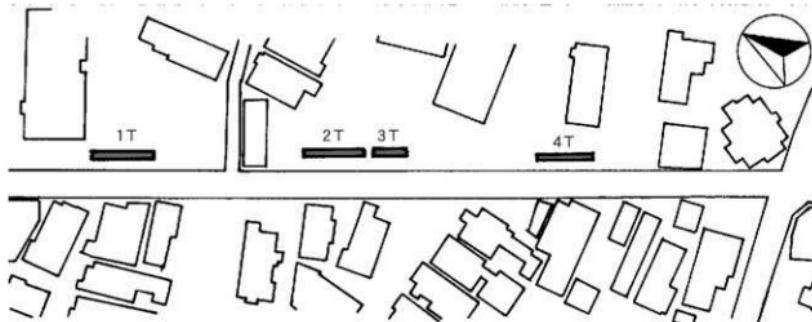
(3) 所見

調査地は中・近世には利用されなかつたか、後世の削平により遺物包含層および遺構は存在しないと考えられる。従って、遺跡への影響はないとの判断した。

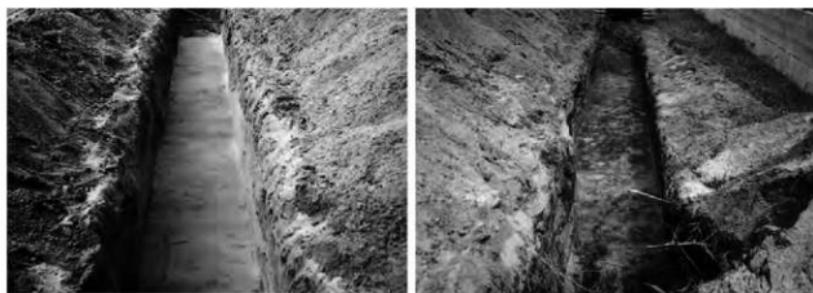
（調査担当：進藤）



第6図 湊城跡調査位置図 ($S = 1/2,500$)



第7図 調査トレンチ位置図 ($S = 1/100$)



1号トレンチ平面 (南東→)

3号トレンチ平面 (南東→)

写真3

4 藩校明徳館跡（中通一丁目地区市街地再開発事業予定地）

- 1 調査地 秋田市中通一丁目地内
- 2 調査期日 平成22年7月29、30日
- 3 調査面積 18m²（調査対象面積 920m²）
- 4 起因事業 市街地再開発事業
- 5 調査に至る経緯

中通一丁目地区市街地再開発組合理事長 高橋一広は、藩校明徳館跡が所在する秋田市中通一丁目地内に市街地再開発事業を予定していることから、平成22年7月15日付けで秋田市教育委員会に埋蔵文化財事前調査の依頼があった。これを受け、秋田市教育委員会は分布調査による現況確認と試掘による範囲確認調査を実施した。

6 立地と現況

事業予定地は、秋田市街地に所在する久保田城下で、江戸時代の武家屋敷跡や藩校明徳館関係の建物跡、明治時代の秋田県太平学校や秋田県師範学校関係の建物跡が存在する可能性がある場所である（第8図）。標高は約8mで、現況は道路（仲小路）である。

7 調査の概要および結果

調査は、工事予定地に幅1.5mのトレンチを2本設定してバックホーによって試掘し、遺構・遺物の有無を確認した。

（1）層序

調査地の基本層序は、第I層 アスファルトまたは歩道用舗装ブロック（車道・歩道の舗装、3～7cm）、第II層 碎石（道路舗装に伴う碎石、10～50cm）、第III層 碎石・レンガ・ビニール等が混じる暗褐色砂（現代の造成土、10～110cm以上）、第IV-1層 暗灰褐色粘質土（道路舗装以前の整地層、30cm）、第IV-2層 青灰色粘土が混じる極暗褐色粘質土（近代以前の整地層、10～20cm）、第V層 青灰色粘土（地山、30～40cm以上）、第VI層 植物遺体が混じる褐灰色粘土（地山、30cm以上）である。なお、1号トレンチでは第IV-2層が、2号トレンチでは第IV-1、第VI層が、確認されなかった。

（2）検出遺構と出土遺物

遺構は発見されなかった。しかし、2号トレンチ中央部の車道部分北端で、時期不明の掘り方に17cm四方で長さ30cmの角柱（出土状況から明治期か昭和初期頃）が横たわっていたが、性格や時代を特定することはできなかった。また、第IV-2層は近代以前の整地層と考えられるが、この層の生活面は後世にかなり削平された可能性があり、遺物の出土も少なく、時代を特定することはできなかった。

遺物は、2号トレンチの第IV-2層から江戸時代の陶磁器片（碗・皿・小壺・甕）10点や木製品（箸）1点が発見された。

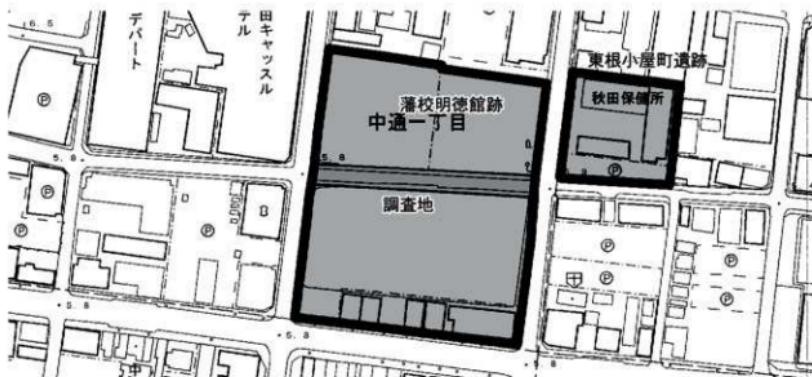
（3）所見

1、2号トレンチとも下水道管やガス管等の埋設工事に伴い、近代以降の整地が大きく掘削されていることが確認されたことから、調査地全域にわたっても同様の状況であると推測される。また、1号トレンチで植物遺体が混じる褐灰色粘土が堆積していることが確認されたことから、旧地形は湿地であったと考えられる。

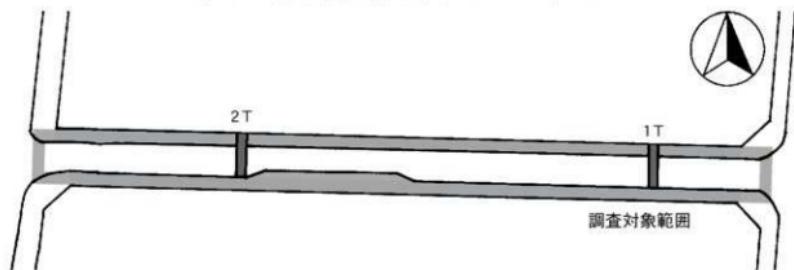
今回の調査では、江戸時代の藩校明徳館や武家屋敷などの遺構や遺物は発見されなかったが、トレン

チによる部分的な調査であることから、事業実施にあたっては開発事業に伴う掘削時に立会調査を実施することとした。

(調査担当: 安田・進藤・神田)



第8図 藩校明徳館跡調査位置図 ($S = 1/2,500$)



第9図 調査トレンチ位置図 ($S = 1/800$)



1号トレンチ南側平面 (南→)



2号トレンチ南側平面 (南→)

写真4

5 鶴木台I遺跡（添川字鶴木台地区携帯電話基地局建設工事予定地）

- 1 調査地 秋田市添川字鶴木台34番1の内ほか
- 2 調査期日 平成22年12月22日
- 3 調査面積 54m²（調査対象面積 360m²）
- 4 起因事業 携帯電話基地局建設工事
- 5 調査に至る経緯

株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ 執行役員 東北支社長 荒木裕二は、鶴木台I遺跡が所在する秋田市添川字鶴木台34番1の内ほかに携帯電話基地局建設工事を予定していることから、平成22年12月6日付けで秋田市教育委員会に埋蔵文化財事前調査の依頼があった。これを受けた秋田市教育委員会は、分布調査による現況確認と試掘による範囲確認調査を実施した。

6 立地と現況

調査地は、秋田市東部の旭川左岸の河岸段丘に位置する鶴木台I遺跡（縄文）内で、標高は約44mである（第10図）。現況は畑地である。

7 調査の概要および結果

調査は、工事予定地に幅1.8mのトレンチを十字に設定してバックホーによって試掘し、遺構・遺物の有無を確認した。

(1) 層序

調査地の基本層序は、第Ⅰ層 暗褐色土または暗褐色土（表土、10~30cm）、第Ⅱ層 黒褐色土（耕作土、15~60cm）、第Ⅲ層 黒褐色土・黄褐色粘土（漸移層、15~25cm）、第Ⅳ-1層 黄褐色粘土（地山、5cm以上）、第Ⅳ-2 層が混じる黄褐色粘土・砂（地山、65cm以上）である。なお、調査地南西側では第Ⅵ-1層は確認されず、第Ⅳ-2層が確認された。

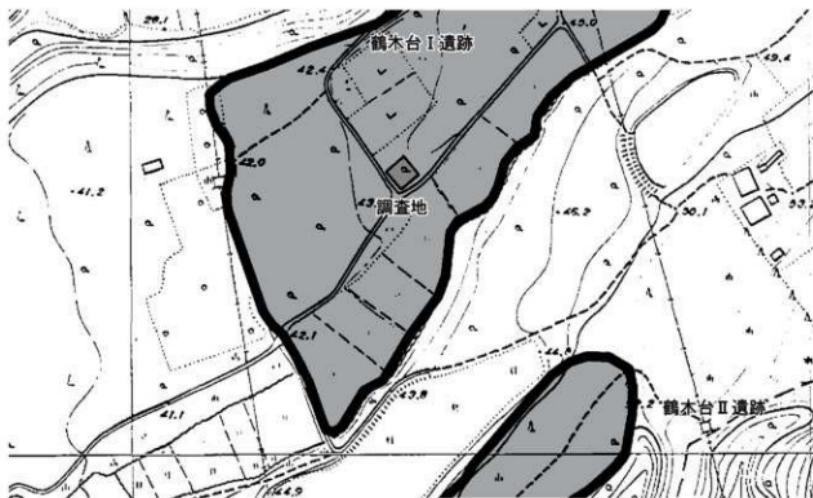
(2) 検出遺構と出土遺物

遺構および遺物は発見されなかった。

(3) 所見

調査地の旧地形は南東側から北西側に向けて緩く傾斜し、西側に小規模な沢が入っている地形と考えられることと、遺構・遺物が発見されないことから、遺跡への影響はない判断した。

（調査担当：安田・進藤・神田）



第10図 鶴木台I遺跡調査位置図 ($S = 1/2,500$)



調査地全景（南東→）



東西方向トレンチ平面（南西→）



南北方向トレンチ平面（南東→）

写真 5

6 中通一丁目地区市街地再開発事業予定地

- 1 調査地 秋田市中通一丁目地内
- 2 調査期日 平成23年1月31日、2月1日
- 3 調査面積 90.44m² (調査対象面積 1275m²)
- 4 起因事業 市街地再開発事業
- 5 調査に至る経緯

中通一丁目地区市街地再開発組合理事長 高橋一広は、秋田市中通一丁目地内に市街地再開発事業を予定していることから、平成22年10月28日付けで秋田市教育委員会に埋蔵文化財事前調査の依頼があった。これを受け、秋田県教育委員会と秋田市教育委員会は分布調査による現況確認と試掘調査を実施した。

6 立地と現況

事業予定地は、秋田市街地の藩校明徳館跡の北側隣接地に位置する（第11図）。標高は7～9mで、現況は宅地である。

当該地は久保田城南側の侍町（内町）で、穴門の堀に面して重臣である石塚家や小場家の屋敷が位置していた所である。

なお、平成21年9月に秋田県教育委員会および秋田市教育委員会が約3.5m西側で試掘調査を実施したが、明確に近世の遺構は発見されなかつた。

7 調査の概要および結果

調査は、工事予定地に幅1.9mのトレンチを2本設定してバックホーによって試掘し、遺構・遺物の有無を確認した（第12図）。

(1) 層序

調査地の基本層序は、1号トレンチと2号トレンチで状況が大きく異なっている。

1号トレンチの基本層序は、第I層 碎石（ビル・駐車場解体工事に伴う碎石、30～40cm）、第II層 褐色砂（ビル建設に伴う造成土、30～80cm）、第III層 極暗赤褐色土・青灰色粘土が混じる暗灰褐色粘土（ビル建設に伴う造成土、60～80cm）、第IV層 極暗赤褐色土（腐植土（自然堆積土）、20～30cm）、第V層 青灰色粘土（自然堆積土、20cm以上）である。

2号トレンチの基本層序は、第I層 碎石（駐車場解体工事に伴う碎石、20～40cm）、第II層 褐色砂・黄褐色粘質土・焼土・炭化物が混じる暗褐色土（旧表土、30～50cm）、第III層 暗褐色土が混じる黄褐色粘質土（近・現代の造成土、15～30cm）、第IV層 暗灰褐色土（近・現代以前の整地層、15～20cm）、第V層 明褐色粘質土（自然堆積土、30cm以上）である。なお、第II層は西側試掘調査の第I層に、第III層は第II-2層に、第IV層は第III層に、第V層は第IV-1層に相当すると考えられる。

(2) 検出遺構と出土遺物

1、2号トレンチとも遺構は発見されなかつた。1号トレンチでは、江戸時代の生活面が確認されなかつたことから、この周辺ではビルの建設時に江戸時代の整地層は削平されたと考えられる。2号トレンチでは、時期不明の溝状落込が3条確認されたが、性格や時代を特定することはできなかつた。また、第IV層は近・現代以前の整地層と考えられるが、西側で実施した試掘調査と同様にこの層の生活面は後

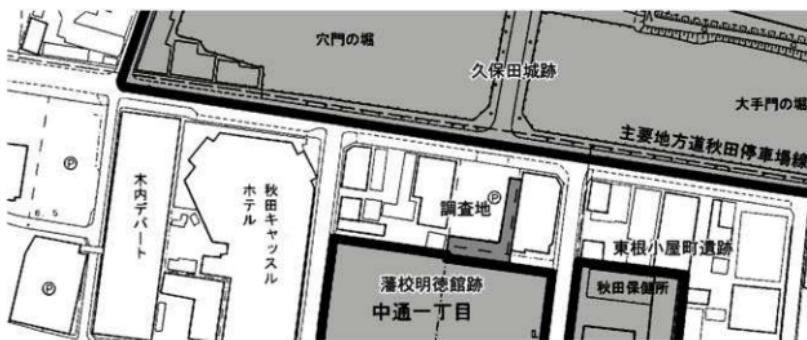
世にかなり削平された可能性があり、遺物の出土はなく、時代を特定することはできなかった。

遺物は、2号トレンチの第V層から縄文土器片1点が発見されたが、第V層は自然堆積土と考えられ、何らかの原因により混入した可能性が考えられる。

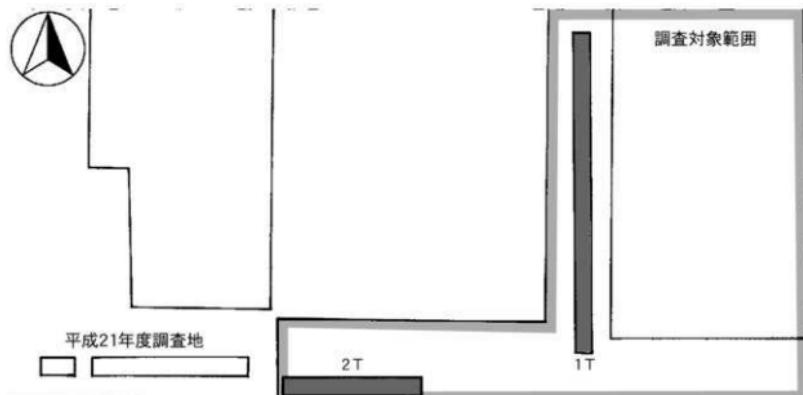
(3) 所見

今回の調査と昨年度行った調査では、明確に近世の遺構は発見されなかつたことから、藩校明徳館跡北側の地域については事業実施に伴う影響はないと判断した。

(調査担当：秋田県教育委員会、秋田市教育委員会 安田・進藤)



第11図 中通地区市街地再開発事業予定地調査位置図 ($S = 1/2,500$)



第12図 調査トレンチ配置図 ($S = 1/500$)



調査地全景（南→）



1号トレンチ平面（南→）



1号トレンチ土層状況（東→）



2号トレンチ平面（東→）



2号トレンチ土層状況（南東→）

写真 6

報 告 書 抄 錄

平成22年度
秋田市遺跡確認調査報告書

印刷・発行 平成23年3月
発 行 秋田市教育委員会
〒010-0951
秋田市山王二丁目1番53号 山王21ビル内
TEL 018-866-2246 FAX 018-866-2252
印 刷 秋田中央印刷株式会社
